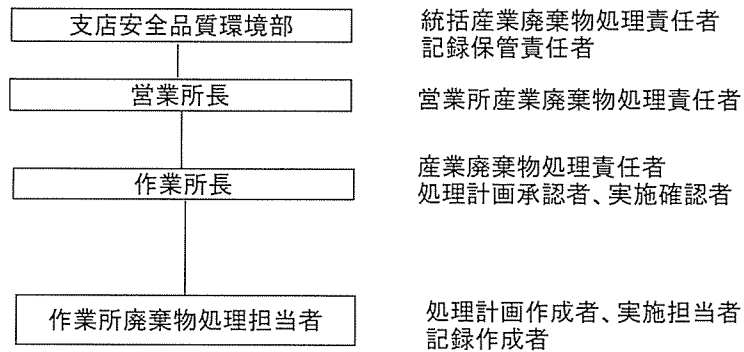


産業廃棄物処理計画書	
令和7年6月11日	
福島県知事 殿	
	提出者 住 所 宮城県仙台市宮城野区榴岡4-2-3仙台MTビル14階 氏 名 株式会社ガイアート東北支店 執行役員支店長 河野 謙 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 022-352-9377
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第 9 項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社ガイアート 福島営業所
事業場の所在地	福島県双葉郡広野町大字上北迫字岩沢1-24
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	総合工事業
②事業の規模	令和6年度完成工事高 ￥1,010,145,030-
③従業員数	従業員数 18人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	工事(舗装版 破碎、切削、構 造物取壊し) がれき類、プラ スチック廃材等 委託中間処理

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃アスファルト	コンクリート片
	排 出 量	2,445.70 t	25.09 t
	(これまでに実施した取組) 公共工事であるためほとんどが各種別ごとに直接中間処理工場へ排出している。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃アスファルト	コンクリート片
	排 出 量	5,000 t	1,000 t
	(今後実施する予定の取組) 当社元請受注工事であり、設計数量（面積・厚さ等）が限定されているため抑制については難しいが、極力低減活動を実施していく。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) アスファルト、コンクリートの無筋、有筋等道路舗装面及び構造物を取壊し時に発生するガラを種類ごとに分別し法令に従い処理している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記を継続して行なっていく。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
【前年度（令和6年度）実績】				
産業廃棄物の種類	木くず [※]	建設汚泥	廃プラスチック類	建設混合廃棄物
排 出 量	15.54 t	0.27 t	7.25 t	0.20 t
【目標】				
産業廃棄物の種類	木くず [※]	建設汚泥	廃プラスチック類	紙くず [※]
排 出 量	20 t	5 t	10 t	5 t

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃アスファルト	コンクリート片
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	1,425.97 t	10.29 t
	（これまでに実施した取組） 双葉郡檜葉町内に中間処理施設を保有しているため、近隣において排出されたアスファルト及びコンクリートがれき類については破砕処理し、アスファルト合材の骨材及び建設資材として再利用している。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃アスファルト	コンクリート片
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	4,000 t	700 t
	（今後実施する予定の取組） 前年度に引き続きいわき市、双葉郡町村等、当社の中間処理施設周辺で発生したがれき類については再生利用を行っていく。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃アスファルト	コンクリート片
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	- t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃アスファルト	コンクリート片
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	- t	- t
	（今後実施する予定の取組）		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（ 6 年度）実績】

産業廃棄物の種類	木くず	建設汚泥	廃プラスチック類	建設混合廃棄物
自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	木くず	建設汚泥	廃プラスチック類	紙くず
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（ 6 年度）実績】

産業廃棄物の種類	木くず	建設汚泥	廃プラスチック類	建設混合廃棄物
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	木くず	建設汚泥	廃プラスチック類	紙くず
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃アスファルト	コンクリート片
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃アスファルト	コンクリート片
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃アスファルト	コンクリート片
	全処理委託量	1,019.80 t	14.80 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t
	再生利用業者への 処理委託量	1,019.80 t	14.80 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t
	(これまでに実施した取組) 各種別ごとに中間処理工場に排出している。		

(第4面)－2

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（ 6 年度）実績】

産業廃棄物の種類	木くず	建設汚泥	廃プラスチック類	建設混合廃棄物
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	木くず	建設汚泥	廃プラスチック類	紙くず
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】

産業廃棄物の種類	木くず	建設汚泥	廃プラスチック類	建設混合廃棄物
全処理委託量	15.54 t	0.27 t	7.25 t	0.20 t
優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
再生利用業者への 処理委託量	15.54 t	0.27 t	7.25 t	0.20 t
認定熱回収業者 への処理委託量	t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

【目標】				
産業廃棄物の種類	木くず	建設汚泥	廃プラスチック類	紙くず
全 処 理 委 託 量	20 t	5 t	10 t	5 t
優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	20 t	5 t	10 t	5 t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t